



8月29日（火）から2学期が始まりました。

始業式では、私から、「夏から秋、そして冬に向かう長い2学期は、毎日の1時間1時間の勉強や自分が決めた「めあて」を丁寧に積み重ねていき、修学旅行、連合音楽会、遠足、あだかえっ子発表会などの成功につなげてほしい…「継続は力なり」と話しました。

この2学期は、学習面で保護者・地域の皆様にお手伝いいただくことも多いと思います。どうかよろしく願いいたします。



あだかえっ子アンケート【1学期を振り返って】（7月実施）の結果より

出雲郷小学校では、年2回（7月と12月）子どもたちに学校生活についてのアンケートを行っています。結果の主なものは次のようでした。 *（ ）は昨年12月の結果

- 学校は楽しい…肯定的88%（88%）
- 先生や友だちは自分の良さやがんばりを認めてくれる…肯定的88%（90%）
- 先生は、あなたの気持ちや考えをわかってくれる…肯定的91%（90%）
- 漢字・計算会に一生懸命取り組んでいる…肯定的95%（93%）
- 授業で自分の考えを話すことができる…肯定的69%（66%）
- 友だちにやさしくできる…肯定的93%（92%）
- 当番の仕事や掃除を一生懸命している…肯定的94%（94%）
- 進んで運動している…肯定的87%（86%）
- 先生や友だちに自分からあいさつしている…肯定的83%（83%）

この他の項目も含め、多くの項目で昨年の結果とだいたい同じでした。それぞれの項目には否定的に感じている子どもたちもいます。子どもたちの声に真摯に向き合っていきたいと思います。



2学期も給食が楽しみです



2学期も健康に！…保健指導



連合音楽会に向けてがんばる5年生



2学期も漢字・計算会がんばります



2学期も勉強がんばるぞ…3年図工



クラブ活動も楽しみです

出雲郷小学校創立150年を記念して その2

終戦当時（昭和20年頃）の出雲郷小の様子

7月下旬、本校卒業生であった藤本広子さん（旧姓石倉広子さん）に、小学生の頃の思い出をお聞きしました。

藤本さんは、昭和19年に出雲郷小学校に入学されたそうです。終戦（昭和20年）の1年前ということになります。



（野津）当時の様子はいかがでしたか？

（藤本）この辺りが直接被害を受けることはありませんでしたが、B29戦闘機が上空を通ると橋の下に隠れて耳をふさいでいました。当時は、勉強よりも、上学年は畑を耕し、私たちは山でチガヤを抜いて兵隊さんに送っていました。校庭で遊ぶことはできませんでした。

（野津）学校生活での思い出は？

（藤本）雨の日は大変でした。砂利道を裸足で学校に向かい、足を洗って教室に入りました。「国民学校1年生」という歌をよく歌っていました。学校には白い蔵があって、そこに国旗などがしまっていました。校長先生は白い手袋をしておぼんから紙を出して「天皇万歳」と読み上げていました。

（野津）戦争が終わってからの学校生活はどうでしたか？

（藤本）漢字テストやそろばんがあり、廊下に成績がはられました。女子は縄跳びをしたりお手玉をしたりして遊びました。男女一緒に遊ぶことはありませんでした。6年生のころ、講堂で児童朝礼があり、足踏みオルガンで行進に合う曲をひいたことがありました。

「今回、このような機会をいただき、おかげで思い出すことができました。ありがとうございました。」と話された藤本さんの言葉が、私は強く心に残っています。創立150年を祝う主役は、今在籍する者よりもむしろこれまでの歴史を作ってきた方々ではないかと感じました。

重大発表です！

出雲郷小学校では、創立150年を記念して、11月16日（木）に開催する「あだかえっ子発表会（音楽会）」を、地域の皆様に参観していただきたいと考えています（午前中です。午後は保護者対象です）。詳しくは、10月の学校だより等でお知らせします。ぜひ懐かしの学校にお越しいただいて、子どもたちの元気な姿を見てください。発表会の最後には、子どもたちと一緒に校歌を歌いたいと思います。お楽しみに！

8月20日（日）猛暑の中、環境整備作業大変ありがとうございました。おかげさまで、整った環境の中で2学期がスタートできました。



ありがとうございました

9月13日（水）2学期最初の授業公開日に、たくさんの保護者の方の参観、ありがとうございました。（車も整然と駐車していただき大変助かりました。）

